

漫画 故事成語 増補版を発行

38話増やし144話掲載

登場人物
紹介欄も 副教材利用に期待

境港市観光協

4こま漫画で分かりやすく故事成語を紹介する境港市観光協会発行の「漫画 故事成語」のカラー増補版が、発行された。前回より38話増やして144話を掲載し、主な登場人物の紹介欄も設けた。青を基調にした表紙に変更し、学校の副教材としての利用などに期待を掛ける。

(高橋利明)



144話を掲載した「漫画 故事成語」増補版を手にする、画・構成を担当する楠麻貴子さん

市観光協会の職員、楠麻貴子さん(40)が作画・構成を担当し、2000年4月、航空自衛隊美保基地の機関紙「だいせん」に掲載が始まった。

今までにない故事成語の紹介の仕方を目指したのは、同協会の榎田知身会長。「漫画なら、子どもたちも学びやすいだろう」と、07年に42話を盛り込んだA5判の初版を発行した。

10年にはB5判に106

話を掲載した改訂版を発売。全国の小中学校で国語の副教材として用いられ、これまでに5万3千部を販売する人気を集めている。

増補版は「瓜田に履を納れず、李下に冠を正さず」(人の嫌疑を受けやすい行為は避けるべきである)や「百聞は一見に如かず」(何度も聞くよりも、自分の目で見る方がいい)など、よく使われるものを中心に新たに加えた。境港市を中心に使われる方言「浜弁」を取り入れた作品もあり、楽しく読み進めることができる。

楠さんは「漫画を勉強に使う発想はなかったのですが、教材として使われている状況に驚いている。今後も、よく知られた故事成語から、作品化を進めたい」と

話す。

榎田会長は「子どもから大人まで楽しめる。多くの人に読んでほしい」と呼び掛ける。

増補版はB5判75頁、324円で1万5千部を印刷した。鳥取、島根両県の書店や今井書店、ブックロードで販売する。問い合わせ、購入は同協会、電話0859-(47)38800。